## Ⅱ インストール手順

### 1. 端末環境

ビリング管理ツールの動作に必要な端末環境は以下の通りです。

日本語オペレーティングシステム	Microsoft Windows® 10 64 ビット
コンピュータ本体	1.4GHz 以上のプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
メモリ	4GB 以上
ハードディスク	50GB 以上の空き容量は必要
画面表示サイズ	1024×768 ピクセル以上
外部ネットワーク接続環境	インターネットに接続している環境を推奨

#### 2. ビリング管理ツールのインストール

#### <前提条件>

- ※ インストール作業は管理者権限を持つユーザで作業してください。
- ※ 既に他の目的で SQL Server 製品をインストールしている場合は、ビリング管理ツールをお使いいただく ことができませんので、他の PC でのご利用を検討願います。
- ※ コンピュータ名とユーザ名が同一の場合、「SQL Server 2017 Express」のインストールができないため、 事前にコンピュータ名またはユーザ名の変更をお願いします。

#### <インストールの流れ>



● V3.0 を V2.0 と別の PC ヘインストールし、V2.0 からデータ引継ぎする場合は、上記手順を実施後、 「手順 4(旧 PC からデータ移行を実施される場合)」を実施してください。

手順4 (旧PCからデータ移行を実施される場合)

#### <手順1>

本ツールをインストールします。

「手順1]フォルダにある「setup.exe」をダブルクリックしてください。
 セットアップを開始の確認画面が表示されますので「次へ」をクリックしてください。



インストール先ディレクトリを確認および選択する画面が表示されます。

インストール先を確認の上、「次へ」ボタンをクリックしてください。インストールが開始されます。

調 ビリング管理ツール3.0	-		×
インストール フォルダーの選択			-
インストーラーは次のフォルダーへ ビリング管理ツール3.0 をインストーノ	ルます	t.	
このフォルダーにインストールするには[次へ]をクリックしてください。別ル トールするには、アドレスを入力するか【参照】をクリックしてください。	のフォル	レダーに	インス
フォルダー(E):			
C:¥Program Files (x86)¥ビリング管理ツール3.0¥		参照( <u>R</u>	)
	ディ	スク領域	載( <u>D</u> )
ビリング管理ツール30を現在のユーザー用か、またはすべてのユーザー用に1 ・ () () () () () () () () () () () () ()	(ンスト・	ールします	<b>;</b> :
< 戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>N</u> )>		キャン	セル



「同意する」を選択し、「次へ」ボタン押	下して	てくださ	い。
1月 ビリング管理ツール3.0	-		$\times$
ライセンス条項			
ライセンス条項をお読みください。以下の条件に同意される場合は ちじたへ」をクリックしてください。その他の場合は[キャンセル]をク	[同意する] ノックしてく	]をクリックし ださい。	,てか
「ビリング管理ツール」の使用詳諾契約書について 本規約は、東日本電信電話株式会社(以下「NTT東日本」とい ング管理ツール」を利用して頂くにあたり、その条件を記載したも また、本規約は、お客様とNTT東日本との間の法的契約とない ずお読みください。	います)が のです。 りますので	お客様に「E ご利用前に	ту 20
「ホソフトウェア」とは、本契約に基づいてインストールされるスタ 関連するマニュアル及び本契約書のすべてを含んだもの(複製 す。	!ートアップ 品を含みま	ツールおよう ます)をいい	
○同意しない(D)      ●同意する(A)			
< 戻る( <u>B</u> ) 次へ	~( <u>N</u> ) >	キャンt	216

ビリング管理ツール3.0	_		×
ビリング管理ツール3.0 をインストールしていま す			
ビリング管理ツール3.0 をインストールしています。			
お待ちください			
〈戻る( <u>B</u> ) 次へ( <u>b</u>	)>	++	ンセル

#### インストールが完了すると、次の画面が表示されます



「閉じる」ボタンをクリックすると画面が消去されますので、メッセージに従って、<手順2>にお進みください。

本ツールで使用するデータベースエンジン(SQL Server 2017 Express)をインストールします。

① 「手順2」フォルダ配下の「SQL Server 2017 インストール.bat」をダブルクリックしてください。





![](_page_4_Picture_5.jpeg)

以下の様に表示されます。

![](_page_4_Picture_7.jpeg)

![](_page_4_Picture_8.jpeg)

本ツールご利用のため、各種初期設定します。

#### また、 V2.0 インストール PC に V3.0 をインストールする場合、 V2.0 からデータ引継ぎを自動で実施します。

① 「手順3」フォルダにある「DBDAT.BAT」をダブルクリックしてください。

![](_page_5_Picture_3.jpeg)

![](_page_5_Picture_4.jpeg)

上記画面が表示されればセットアップ終了です。これでインストール手順の全てが終了です。

![](_page_6_Picture_0.jpeg)

■ ピリング管理ツール データペース検証中	×
データベースの接続に失敗しました。	
ОК	

M アンインストール、アップグレード手順 1.アンインストール手順 <データベースエンジン</li>
 (SQL Server 2017 Express) をアンインストール> P100 を実行後、
 再度 <手順 2 > と < 手順 3 > を実行してください。

<手順4(旧 PC からデータ移行を実施される場合)>

## V3.0をV2.0とは別のPCヘインストールしたが、V2.0のデータ引継ぎする場合の 手順となります。

V2.0からのデータ引継ぎが不要な場合、この手順は必要ありません。

## ● V2.0 がインストールされている PC での操作●

① V2.0 がインストールされている PC の CD または DVD ドライブへ、V3.0 のインストール CD-ROM をセットし、 「手順4 (旧 PC からデータ移行を実施される場合)」フォルダ下の「01\_SQL\_Server2008 のバックアップ」 フォルダにある「2008\_Backup.BAT」をダブルクリックしてください。

📕 🕞 🖪 = 1	01_SQL Server2008のパックアップ	X
ファイル ホーム 共有 表示		~ Ø
⊛		<ul> <li>         → 01_SQL Server2008のパッカ          </li> </ul>
<ul> <li>▶ 手順1</li> <li>● 手順2</li> <li>● 手順2</li> <li>● 手順4 (オブ5/a22)</li> <li>● 手順4 (オブ5/a22)</li> <li>● 101 - SQL Server2008(0)((ックアップ</li> </ul>	▲ 名前	
→ 02_バックアップデータ引継ぎ		

② 以下画面が表示され、3~20秒ほどで消えます。

![](_page_7_Picture_7.jpeg)

🔐 l ⊋ 🕕 = l		Temp2				×
ファイル ホーム 共有 表示						~ <b>?</b>
🛞 🍥 👻 🕆 🌗 א PC א 🗆 שראע דירגל (C:)	▶ Temp2			✓ C Temp2	の検索	,P
۱ الالاב+۲	^	名前	更新日時	種類	サイズ	
▷ 👔 ピクチャ		MSTDB.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	7,660 KB	
▷ <u>■</u> ビデオ		TRANDB1.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	92,340 KB	
		TRANDB2.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	22,424 KB	
▲ 📥 ローカル ディスク (C:)		TRANDB3.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	1,616 KB	
Skecycle.Bin		TRANINDB1.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	1,592 KB	
Documents and Settings		TRANINDB2.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	1,528 KB	
MSOCocho		TRANINDB3.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	1,528 KB	
Borfl ogs		TRANOUTDB1.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	1,592 KB	
Pericogs     Program Filor		TRANOUTDB2.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	1,528 KB	
Program Files     (x86)		TRANOUTDB3.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	1,464 KB	
ProgramData		WKDB.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	3,400 KB	
Becovery		WKINDB.dmp	2020/02/26 11:25	DMP ファイル	3,464 KB	
System Volume Information						
Temp2						
▶ Windows						
▶						

#### LO VT

③ 全ての V2.0 バックアップデータを USB メモリ/CD-ROM/DVD-R/外付け HDD 等へコピーします。

![](_page_8_Figure_1.jpeg)

④ 「C:¥Temp2」フォルダを削除します。

👪 l 🔁 🚯 🖛 l	Temp2	- 🗆 🗙
ファイル ホーム 共有 表示		~ <b>@</b>
<ul> <li>         ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・</li></ul>		▼ C Temp2の検索
<ul> <li>▶ F≠±x&gt;F</li> <li>▶ 27π</li> <li>▶ 2π7π</li> </ul>	<ul> <li>名前</li> <li>更新日時</li> <li>MSTDB.dmp</li> <li>2020/02,</li> <li>TRANDB1.dmp</li> <li>2020/02,</li> <li>TRANDB2.dmp</li> <li>2020/02,</li> <li>TRANDB3.dmp</li> <li>2020/02,</li> <li>TRANINDB1.dmp</li> <li>2020/02,</li> <li>TRANINDB3.dmp</li> <li>2020/02,</li> <li>TRANOUTDB1.dmp</li> <li>2020/02,</li> <li>TRANOUTDB1.dmp</li> <li>2020/02,</li> <li>TRANOUTDB3.dmp</li> <li>2020/02,</li> <li>WKINDB.dmp</li> <li>2020/02,</li> <li>WKINDB.dmp</li> <li>2020/02,</li> <li>WKINDB.dmp</li> <li>2020/02,</li> </ul>	種類 サイズ /26 11:25 DMP ファイル 7,660 KB /26 11:25 DMP ファイル 22,340 KB /26 11:25 DMP ファイル 1,616 KB /26 11:25 DMP ファイル 1,528 KB /26 11:25 DMP ファイル 3,400 KB /26 11:25 DMP ファイル 3,464 KB

# ● V3.0 がインストールされている PC での操作●

- ① 前の手順で V2.0 のバックアップデータを保存した媒体を V3.0 がインストールされている PC に接続してください。
- ② 「C ドライブ」に「**Temp2**」フォルダを作成します。

⇒作成フォルダのスペルは「半角英字」であれば、Temp2、temp2、TEMP2 でも大丈夫です。

![](_page_9_Picture_4.jpeg)

④ V3.0 のインストール CD-ROM をセットし、「手順4 (旧 PC からデータ移行を実施される場合)」フォルダ下の

「¥02_バックアップデ-	-タ引継ぎ」フォル	ダにある「DB_RESTOR	E_V2.BAT]を	ダブルクリックし	てください。	
📕   🕑 🔜 🖛	管理 02_/(>	クアップデータ引継ぎ			- 0	×
ファイル ホーム 共有 表示	アプリケーション ツール					~ 🕜
← → * ↑  → PC > □-カル	ディスク (C:) > Temp > a > 手	順4(オブション) → 02_バックアップデータ引継ぎ	<ul> <li>S</li> <li>S</li> </ul>	02_バックアップデータ引継ぎの検索	R.	
手順1	^ 名前	~ 更新日時	種類サ	イズ		
手順2	DB_RESTORE_V2.b	at 2020/02/12 17:46	Windows バッチ ファ	1 KB		
手順3	DB_RESTORE_V2.sc	<b>Q</b> 2013/12/19 20:26	Microsoft SQL Ser	1 KB		
🔜 手順4(オブション)	DB_SQL2008Usr_Er	ntry.sql 2013/10/09 14:21	Microsoft SQL Ser	1 KB		
01_SQL Server2008のパック	דיי:					
02_バックアップデータ引継ぎ						

⑤ 以下画面が表示され、3~20秒ほどで消えます。

この操作で、V2.0のデータが V3.0 へ全て引き継がれます。

SQLCMD	—	$\times$
デーニーンス TRANDB3、でで、バージョコン 850 からバージジョコン 850 へのアップブグレードド手手順動が実行行行されれていまますす。 デデータタタネベベース、TRANDB3、でで、バージョコン 855 からバージジョコン 855 からバージジョコン 77770レードド手手順動が実行行行されれていまますす。 デデータタタネベベース、TRANDB3、でで、バージジョコン 855 へののアップブグレードド手手順動が実行行行されれていまますす。 デデータタネベベース、TRANDB3、でで、バージジョコン 855 へののアップブグレードド手手順動が実行行行されれていまますす。 デデータタネズベース、TRANDB3、でで、バージジョコン 850 へのアアップブグレードド手手順動が実行行行されれていまますす。 デデーシス、TRANDB3、で、バージジョコン 844 からバージジョコン 850 へののアップブグレーレンド TRANDB3、で、、バージジョコン 847 かららバージジョコン 850 へののアップブグレーレードキー 手順動が実行行さされれていまますす。 デデーシス、TRANDB3、で、、バージジョコン 850 へののアップブグレーレンドキー 手順動が実行行さされれていまますす。 デデーシーンス、TRANDB3、で、、バージジョコン 850 へののアップブグレーレードキー 手順動が実行行さされれていまますす。 アデーシーンタネタネベベース、TRANDB3、で、、バージジョコン 850 へののアップブグレーレンドギー 手順動が実行行さされれていまますす。 アデーシーンタネズ、TRANDB3、で、、バージジョコン 850 へののアップブグレーレンド TRANDB3、で、、バージジョコン 850 からバージジン 850 へののアップブグレーレンド TRANDB3、で、、バージジョコン 850 へののアップブグレーレンジ TRANDB3、で、、バージジョコン 850 へののアップブグレーレンジ TRANDB3、で、、バージジョコン 850 へののアップブグレーレンジ TRANDB3、で、、バージジョコン 860 へののアップブグレーレンジ TRANDB3、で、、バージジョコン 860 へののアップブグレーレンジ TRANDB3、で、、バージジョコン 860 へののアップブグレーンドン 手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手手		^ •

- ⑥ V3.0 を起動し、データが引き継がれてることを確認してください。
- ⑦ 正しく引き継がれていることが確認できたら、作成した「C:¥Temp2」フォルダを削除してください。
   ※データが引き継がれていない場合は、NTTの営業担当者までお問い合わせください。
   ※状況によっては、ログファイルや関連画面のスクリーンショットなどを保存し、NTT に送付していただく場合がございます。

![](_page_11_Picture_0.jpeg)

すでに本ツールがインストールされている PC へ上書きで、本ツールをインストールすることはできません。
 正式なアンインストール手順に従ってアンインストール後に、インストールしてください。
 もし誤ってインストールしてしまった場合は「キャンセル」をクリックしてください。

![](_page_11_Picture_2.jpeg)